

第 5 回 新開成中学校・新陽明中学校再編準備委員会
会議録

日 時：令和 6 年 3 月 6 日（水）午後 7 時 00 分～午後 7 時 30 分

場 所：結とぴあ 3 階 305・306 号室

第5回 新開成中学校・新陽明中学校再編準備委員会

と き 令和6年3月6日（水）
午後7時より

ところ 結とびあ 305・306号室

1 開 会

2 開会あいさつ

3 議 事

(1) 教育委員会からの報告

4 そ の 他

5 閉会あいさつ

<出席者>

新開成中学校再編準備委員会

委員長
委員
委員

伊藤 久美男
西本 廣行
齋藤 雅彦
松谷 茂樹
奥村 知光
松本 成玄
広瀬 泰司
増田 善宏
明石 和典
廣瀬 智之
菅原 弘司
山中 川貴
長谷川 昌嗣
川端 秀樹
英郁

新陽明中学校再編準備委員会

委員長
副委員長
副委員長
委員
委員

山野 宗武
森 尻 奈生
清水 進 忍
竹内 大 治
井口 善 策
中大 村 あけ 美
大石 貴 昭
下口 真砂 代
松田 豊 治
廣田 賢 吾
埴山 成 子
高田 林 麗
多田 直 史
埴山 信 幸
高村 光 昭
青木 知 代

委員
委員
委員
委員
委員
委員

大石美子
田中彰治
巢守和義
新井大志
山田善信
黒瀬禎弘

事務局

教育長
事務局長
教育総務課長
教育総務課課長補佐
教育総務課小中学校再編推進主幹
教育総務課企画主査
教育総務課主査

久保俊岳
横田晃弘
指岡哲郎
五十川秀育
齊藤孝実
多田淳介
宮村友介

<傍聴者>

なし

【開会】

【事務局】第5回新開成中学校・新陽明中学校再編準備委員会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【開会あいさつ】

【伊藤委員長】いよいよ4月1日の再編まで半月程となった。統合記念式典については、23日と24日に予定している。これまで5回の準備委員会を開催してきたが、みなさんには各部会で精力的に取り組んでいただき、ここまでくることができた。最初はそれぞれの校区にはそれぞれの考え方があるので、議論に時間を要すだろうと心配をしていた。しかし、子どものことを第1に考えて、地区の同意を得ながら前向きに進めていただいたことに御礼を申し上げる。最終の準備委員会となるが、本日は教育委員会からのこれまでの報告があるので、ご意見をいただきたい。

【議事】

【伊藤委員長】前回の開催以降、通学安全部会は開催されたが、特に承認事項がないため、今回は教育委員会からの報告のみとなる。

【事務局】統合記念式典について、3/23（土）の午前中に尚徳中、午後に和泉中、3/24（日）の午前中に上庄中にて式典を実施する。また、上庄中と尚徳中では統合記念式典終了後、実行委員会による記念碑除幕式、記念イベントが実施される予定となっている。

次に制服・体操服の状況については、新1年生において、販売事業者による採寸会が12月に実施され、4月に向けて順次、保護者に納入されている。

また、上庄中学校、尚徳中学校、和泉中学校出身の新2、3年生になる生徒へは、再編先の体操服等の学用品を揃える場合に、購入補助を行っている。

次に学校同士の事前交流については、前回の再編準備委員会での報告以降も資料のとおり頻繁に行われている。主に同学年にて、外部講師による交流学习会やレクリエーションを実施したり、授業や給食、部活動など学校生活を一緒に過ごしたりするなどの交流が行われている。

次にスクールバスの運行については、4月からの運行開始に向けて、様々な準備を行ってきた。スクールバスとして利用するマイクロバス7台を購入し、スクールバスの運行事業者も決定している。

また、整備されたスクールバスには、置き去り防止安全装置機能を付けている。これは、エンジンを切ると車内にアナウンスが流れ、スクールバス後部に

あるスイッチを止めないと警報が鳴るようになっている。強制的に運転手を後部に向かわせることで、児童生徒が置き去りになることを防止するための装置である。併せて、バスの位置情報管理がわかるシステムを導入している。これは、保護者のスマートフォンに専用のアプリをダウンロードして、アプリの中で、地図にスクールバスの現在位置が表示される。例えば、大雪の時に、地図上でスクールバスの位置を確認し、運行が遅れているかどうかを確認することができる。

車両や装置等の整備と併せて、スクールバスの台数が増えるので、今以上に安全・安心な運行を図ることを目的に、スクールバス運行マニュアルを作成し、運行に必要な準備や運行中のトラブル発生時の対応等を定めて、教育委員会と運行事業者と学校が対応手順を共有している。また、運行マニュアルのうち、児童生徒・保護者にお願いする内容をまとめ、「スクールバス利用マニュアル」として作成し、保護者に配布済みである。この運行マニュアルに基づき、運転手の研修も実施する。

運行に向けてのスクールバスの試乗会も開催した。昨年7月には、現中学1、2年生に向けた試乗会を実施し、実際の走行でのルートや停留所間の移動時間を確認した。今年3月には、小学6年生と保護者に安心していただく目的で、試乗会を実施した。ルートの確認以外にも、自宅から停留所までの通学路の安全点検も実施している。市営バス和泉大野線についても、12月に試験運行を実施し、3月9日に、生徒と保護者に向けた試乗会を実施する予定である。

最後に、両校の校舎等の改修状況について説明する。主な内容として、外観について、全中学生を対象に、学校の外壁の色のアンケートを実施し、外壁色を決定した。また、メディアセンターを整備し、一人掛けの席で落ち着いた空間を確保し、生徒の居場所づくりにもなっている。その他として、普通教室において、黒板をホワイトボード化や背面収納ロッカーのマススペース確保、廊下との間仕切りを設置などの改修を行っている。なお、トイレは和式便器を洋式便器に取り替えた。他にも様々な改修を進めている。

【伊藤委員長】ただいまの報告に対する質問や意見があればお願いします。

【委員】事前交流実績について、1点漏れがあるので、報告させていただく。開成中学校体育館にて12月中旬に上庄中学校と開成中学校の1年生同士で交流した。はじめは緊張した様子だったが、最終的にはお互い打ち解け合い、生徒も教員も安心できた。

【伊藤委員長】その他に何かあるか。

——<質問なし>——

【伊藤委員長】無いようなので以上で議事を終了する。

【事務局】以上で本日の予定は全て終了となる。本日が最後の再編準備委員会となるので、教育長 久保俊岳からあいさつを述べさせていただく。

【教育長】一言あいさつさせていただきたいと思うが、感謝の言葉を一言では表

すことはできない。学校の皆さまには、交流事業をはじめ、さまざまな事を学校同士で相談しながら進めていただいたことに感謝申し上げます。保護者の皆さまには、多くの不安を抱える中で進めていただいた事に感謝申し上げます。地域の皆さまには、多方面で協力いただき感謝申し上げます。

4月から新生の中学校がスタートし、大野市の教育が動き出す。12台のスクールバスが運行する。新入学生は新しい制服を身に纏い、新たな気持ちで学校生活を送る。この大事業は大野市民の英知と汗で成し遂げられようとしている。令和元年5月に行われた教育シンポジウムから始まり、学校や地域での意見交換会の実施、そして検討委員会で3年かけた。そして、再編に向けた準備として、この準備委員会が設置されて、皆さまにご協力をいただいた。準備委員会では部会も含め、本当に多くの時間を頂戴したことに心を痛めていた。学校内や地域内でも調整や打合せに時間を費やしていただいたことだろう。これまでの協力に心から感謝する。4月から子どもたちにとって新たなスタートであり、これからが本番である。皆さまにおいては、これからも彼らを見守っていただけるとありがたい。2年後に小学校再編を控えている。その後も課題は多く出てくるだろう。それらを丁寧に整理し、しっかり前に進めていきたいので、これからも皆さまの協力をお願いして、あいさつとする。

【開会あいさつ】

【山村委員長】令和4年6月に委嘱された際、教育長から「地域に対し、丁寧に再編を進めて行く」という話があり、その日から2年経った。確かに、地域にとって不安はあったが、丁寧に準備をしていただいたおかげで、ここまで来れたと思う。近所に現在小学校6年生の児童が住んでいて、4月から陽明中学校に通うことについて話をした。不安な面もあるようだったが、交流活動をしっかりしていただいたおかげで不安な面が取り除かれていっているように感じた。校区が広がることにより、通学の負担で少しは不安はあるが、色んな面でソフトランディングできたのではないかと感じている。今後は地域の住民として、学校と教育委員会と一緒に子どもたちにどのような支援ができるか考えていきたい。委員の皆さまにおいては、これまで丁寧に進めてきていただいたことに感謝申し上げます。閉会のあいさつとする。